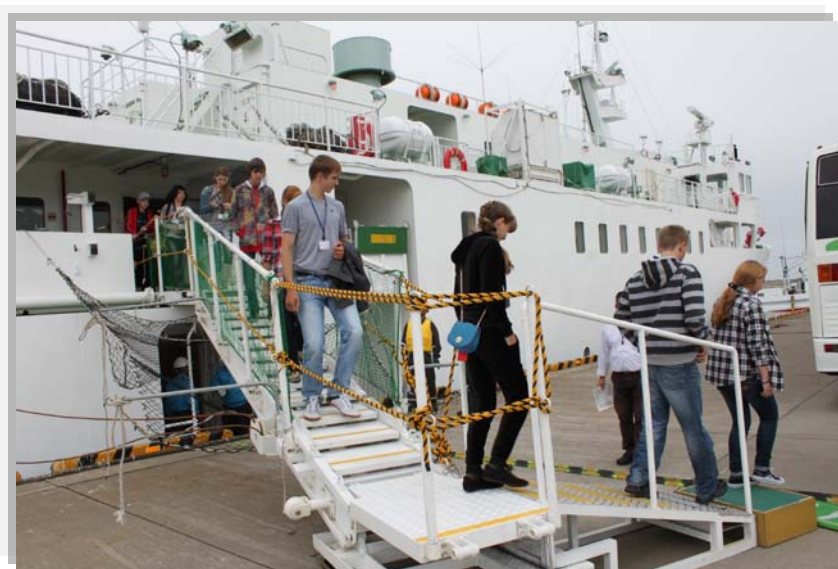


ほ におい 穂 香 タイムス <7月号>

北方四島交流センター（ニ・ホ・ロの最近の出来事）

ビザなし交流「青少年訪問団」来根

7月19日、北方四島交流受入青少年訪問団（団長 タチャーナ・マイゴラ）34名が来根し、24日まで6日間、根室市・札幌市を中心に様々な体験や交流事業が行われました。



根室市内では、厚床中学校を訪問し生徒たちと剣道や習字などで交流しました。

また、ニ・ホ・ロで浴衣着付体験を行い、日本の文化に触れ友好と相互理解の促進が図られました。



来館者ニュース

東京都 日野市議会議員の皆さん。

7月3日、東京都日野市議会議員のみなさん6名が北方領土現地視察のため根室管内に訪れ、二・ホ・ロを視察されました。



展示された資料をじっくり見学され、説明員に色々と質問されるなど関心の高さが窺え、北方領土問題に対する見識を深められていました。



北方領土復帰促進 婦人・青年交流集会

全国から集まる「第44回北方領土復帰促進 婦人・青年交流集会」が根室市で開幕し、7月14日、二・ホ・ロを会場に開会式が行われました。



交流集会では、ビザなし交流の報告や「日ロ情勢の展望と北方領土問題」と題し、NHK放送総局解説委員室解説主幹 山内聡彦氏からの基調講演、続いてグループディスカッションが行われるなど北方領土への取り組み方など様々な意見交換をされていました。

東京都 品川区議会議員の皆さん。

7月17日、東京都品川区議会議員のみなさん8名が行政視察のため根室市に訪れ、二・ホ・ロを視察されました。

当日、一行は札幌よりバスで移動という長旅の疲れも見せず館内を視察、説明員の解説に耳を傾け北方領土問題に対する見識を深められていました。



全国から「北方領土青少年現地視察団」が来館。

全国の青少年等に北方領土問題を身近にとらえてもらい、返還運動を継承してもらうことを目的に、北方領土問題対策協会（北対協）が取り組み、全都道府県民会議を主体に実施されている事業です。

小学生から大学生までを対象に視察団を編成し、北方領土隣接地域である根室管内を訪れています。

二・ホ・ロでは、館内視察・元島民からの講話のほか、地元高校生による北方領土授業などが行われています。

◆ 沖縄県連絡協議会（青少年現地視察団）の皆さん。

7月27日、沖縄県内から選ばれた中学生20名を含む一行(27名)が来館されました。

参加した生徒たちは、元島民からの講話のあと館内を見学、説明員の解説に耳を傾け、熱心にメモをとるなど返還運動を継承する大切さを学んでいました。



◆ 鳥取県民会議（青少年現地視察団）の皆さん。

7月29日、鳥取県内から選ばれた中学生18名を含む一行(25名)が来館されました。生徒たちは、館内見学のあと、地元高校生による北方領土授業、そして元島民からの講和に熱心に耳を傾けていました。



※ 現在、元島民の方々の平均年齢も79歳を超えており、そういった意味でも北方領土返還のためには、皆さんのように若い世代の力が必要になっています。

皆さんが現地視察で見たり、聞いたり学んだことを、是非、地元に戻ったら家族の人や身近にいる人をはじめ、多くの人たちに教えてあげてください・・・ネ。

北方領土少年少女塾

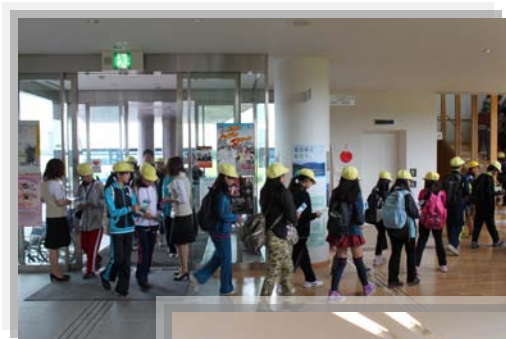
この事業は、北方領土隣接地域振興対策根室管内市町連絡協議会（北隣協）が主催するもので、根室管内の小・中学生に北方領土問題に対する正しい理解と認識をもってもらうことを目的に、平成13年度から実施しています。

生徒たちは元島民からの講話や、展示室・資料室で説明員の解説に耳を傾け熱心にメモを取るなど北方領土問題に対する知識を深めています。

＜6月28日 別海町立別海中学校 3 学年 15名＞



＜7月17日 根室市立成央小学校 3 学年 90名＞



＜7月22日 中標津町立広陵中学校 2 学年 99名＞



＜7月23日 別海町立別海中央小学校 6 学年 78名＞



お知らせ

北方領土写真展 開催中

千島連盟根室支部青年部主催の北方領土写真展（勇留島の風景 他）を開催しております。

元、小学校跡地から眺めた税庫湾の写真など 31 点（高橋孝志さん所蔵）が展示されておりますので是非ご覧ください。

（8月25日まで。）



みんなで作ろう！ 北方領土キャップアート

二・ホ・ロでは、8月の「北方領土返還要求運動強調月間」に合わせ、領土問題を解決して日ロ平和条約の締結を願い、当センター来館者で日ロ友好を訴える「北方領土キャップアート」を制作します。

制作方法は、キャップアートの土台となるパネル（縦1.8メートル、横2.8メートル）を1階ロビーに設置し、二・ホ・ロに訪れた来館者の方々に協力していただき、一人一個ペットボトルキャップを張り付けてもらいドット絵を完成させていくものです。

8月1日から始動し完成までおよそ5,500人の参加が必要ですので、一日も早い返還（完成）となりますよう多くの方々の参加をお願いします。